

【スキー】ジュニア検定開催申込要領

申込手続	申込用紙	S-112 スキージュニア検定許可申請書：総21C-15		
	申込方法	開催団体は、ジュニア検定許可申請書に必要事項を記入し、加盟団体（協会）へ認定料を添えて提出する。加盟団体（協会）は記載内容を確認の上、認定料とともに SAK 事務局に提出する。		
	申込期日	1 次締切 2025年12月15日（月）SAK 必着 2 次締切 2026年 2月13日（金）SAK 必着		
	認 定 料	3,000円（1 件あたり）		
	許 可	SAK より開催団体の開催責任者宛に送付する。 なお、本要領によるスキージュニア検定については、日本国外で実施するものについては許可しない。		
料金表	級 別	受検料	公認料	備 考
	スーパー ジュニア	なし※	3,000	※スーパージュニアは、ターンチャレンジ 1 級とタイムチャレンジ 1 級の両方に合格した者が、2 つ目の 1 級を受検し合格した開催団体に申請し、開催団体に所定の公認料を納め、認定証及びバッジの交付を受けることで有効となります。
	1	700	1,600	・ターンチャレンジ、タイムチャレンジの各級は同一料金です。 ・受検料は一応の目安です。この範囲内で各開催団体で決定してください。 ・公認料はバッジおよび合格証代を含みます。（1 級～6 級全てカードサイズの合格証です。）
	2	700	1,400	
	3	500	1,300	
	4	300	1,200	
	5	300	1,100	
6	300	1,000		
検定員	・ 主任検定員は、A 級又は B 級とし、必ず検定会場にいないといけない。（検定員を兼ねることができる。） ・ ターンチャレンジ 1 級を 1 名の検定員で実施する場合の検定員は、B 級以上であること。 ・ 検定員は、公認スキー指導者資格および公認スキー検定員資格が有効でなければならない。			
結果報告	用 紙	S-112 スキージュニア検定実施報告書。総22C-16		
	期 日	終了後、速やかに報告のこと。 最終期限：2026年5月13日（水）		
受検資格	1. 受検者は 12 歳以下（小学生以下）とする。			
その他	・ 旧ジュニアテスト 1 級合格者の移行措置 2025 シーズンまでのジュニアテスト 1 級所持者が、スーパージュニアを希望する場合は、二つ目の 1 級を受検する際、ターンかポールのどちらで合格したのかを自己申告し、ジュニアテスト 1 級合格証を提示し、ターンで合格した者はタイムチャレンジを、ポールで合格した者はターンチャレンジを受検し、合格した際は、スーパージュニアを申請することができる。この措置の有効期間は、2031 シーズンまでとする。			